

XDT-1

デジタルタコグラフ

設置説明書



型式指定番号 (自) TD II-52

このたびは、XDT-1 デジタルタコグラフをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。デジタルタコグラフは設置された車両の運行情報を記録するものです。取り付け後に車両・運転者の情報の登録、速度設定などを正しく行ってください。

取り付け・設定は、必ず当社が認定した取り付け店で行ってください。

- 本製品の取り付け・配線は専門の技術が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店で確認のうえ、指定の取り付け店で行ってください。
- 取り付ける車両によっては、本製品が取り付けられない場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店、指定の取り付け店にご相談ください。
- 本書は取り付け店にお渡しいただき、取り付け完了後は大切に保管してください。

(内容物の確認)

デジタコ本体	ブラケット用タッピングネジ (M3.5×8) ×8本	SD カード(4GB)
電源ハーネス	固定用ネジ (M3.5×10) ×4本、平ワッシャー×4個	SDカードリーダー
GPSアンテナ	結束バンド	取扱説明書(本書)
ブラケット×2	利用者ソフトウェアCD	設置説明書
	利用者ソフトウェア説明書	保証書

(設定時に準備していただくもの) USBメモリ

もくじ

安全上のご注意	3
各部の名称とはたらき	6
デジタルタコグラフについて	8

環境設定

1. 車両情報を登録する【1. 車両タイプ】	9
【2. 車両番号】	10
【3. 免許の番号】	11
【4. 車台番号】	12
2. 速度設定をする【1. 速度補正】	13
【2. 速度超過基準】	15
【3. パルス補正】	16
3. 回転数設定をする【1. 回転数補正】	17
【2. 回転超過基準】	18
4. ブレーキ設定をする	19
5. 警告設定をする	20
6. 日付設定をする	21
7. 時刻設定をする	22
8. 製品番号を確認する	23
9. 走行距離の記録を初期化する	24
10. ファームウェアをアップデートする	25
バージョン情報を確認する	26
Q&A	27

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。

警告

設置説明書に従って、取り付けや配線・設定をする



作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

機器内部に、水や異物を入れない



禁止

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

運転者は走行中に操作をしない また、表示を注視しない



禁止

走行中の操作や表示の注視は前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



禁止

ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

警告

作業前に、必ずバッテリーの ○端子を外す



外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因となります。

取り付け・配線後は、車の電装品が 正常に動作することを確認する



車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因となります。

DC12 /24V マイナス○アース 車で使用する



DC12 /24V マイナス○アース車専用です。上記以外の車には使用できません。
火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

禁止

●直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。
●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

強い衝撃を与えない



禁止

落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を加えないでください。
破損や故障の原因となります。

注意

●取り付けや配線をするとき

取り付け(取り外し)や配線は、 専門技術者に依頼する



誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

SDカード挿入口に水などの液体や 金属片、燃えやすいものなどの異物を いれないでください。



禁止

事故や故障、火災の原因となります。

水のかかる場所や湿気・ほこり ・油煙の多い場所に取り付けない



水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

ケーブルを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。



●傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない。

●車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す。

●ドライバーなどの先で押し込まない。

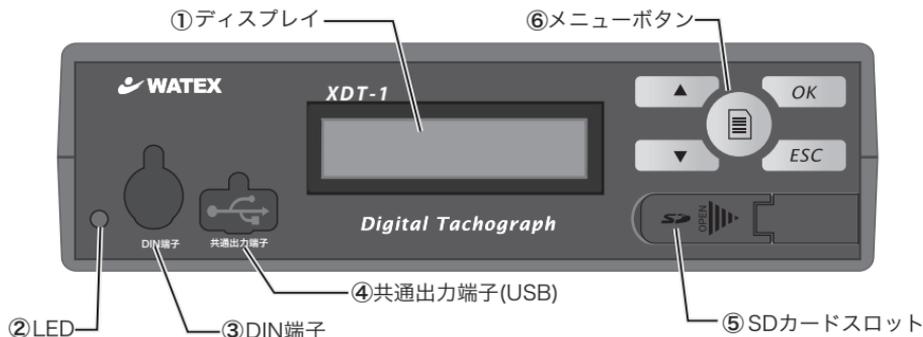
必ず付属品や指定の部品を使用する



機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

各部の名称とはたらき

前面



①ディスプレイ デジタルタコグラフの動作状態および速度、RPM等の車両運行情報を表示します。



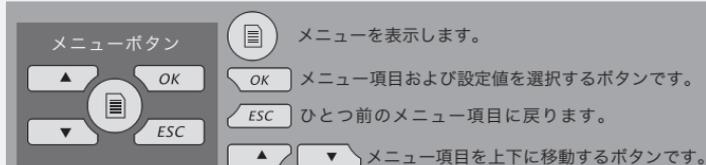
②LED表示 緑点灯：電源ON (SDカードに記録中)
赤点灯：電源ON (SDカードが入っていない/SDカードに書き込めない)
赤/緑交互点滅：電源ON (SDカード残1時間未満になったとき)
消 灯：電源OFF

③DIN端子 使用しません。

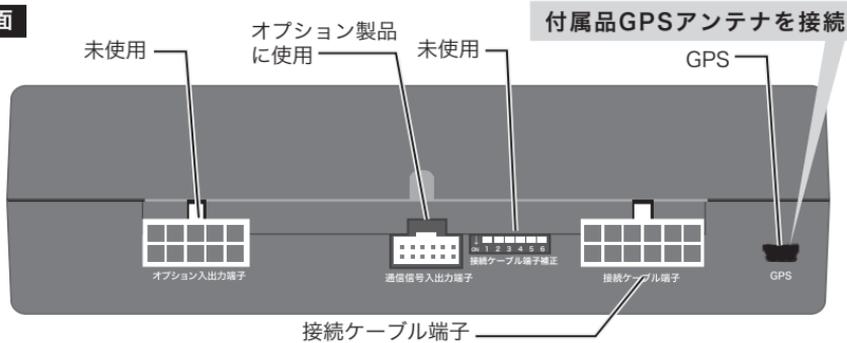
④共通出力端子※ 速度補正、ファームウェアのアップデート時に使用します。
※一部のUSBメモリは、本製品と互換されないことがあります。互換可能なUSBメモリをご利用ください。

⑤SDカードスロット SDカードを挿入してデジタルタコグラフの内部の運行データを保存します。

⑥メニューボタン 環境設定、バージョン情報の表示に使用します。



背面



コネクタピン配列

① 未使用

(緑) ② RPM エンジン回転数

(青) ③ SPD 車速パルス

(紫) ④ BRK ブレーキ信号

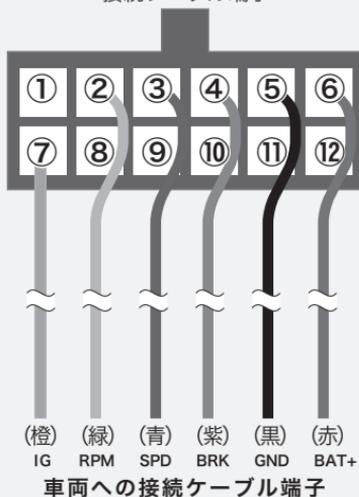
(黒) ⑤ GND グランド

(赤) ⑥ BAT+ バッテリー電源

(橙) ⑦ IG イグニッション

⑧～⑫ 未使用

接続ケーブル端子



付属の結束バンドについて

接続ケーブルをビニールテープなどでまとめてGPSアンテナと一緒に固定して右図のようにご使用ください。



取り付けについて

◎必ずお買い上げの販売店でご確認のうえ、指定の取り付け店で行ってください。

取り付けに必要な付属品

① 本体を固定するためのネジ

(ワッシャーとセットで使用します)



(M3.5×10)
ネジ
(4本)



平ワッシャー
(4個)

②



ブラケット
(2個)

③

ブラケットの底面を
ダッシュボードなどに
固定するためのネジ

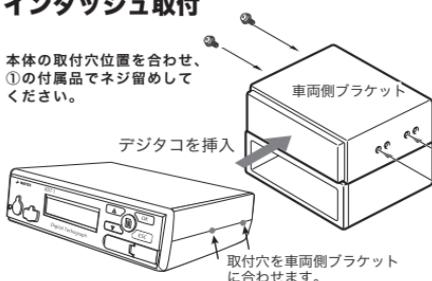


(M3.5×8)
タッピングネジ
(8本)

3つの取付方法

1. インダッシュ取付

本体の取付穴位置を合わせ、
①の付属品でネジ留めして
ください。



①平ワッシャーとネジで両側を固定します。
穴位置はお好みで調整してください。(片側2ヶ所)

2. オンダッシュ取付 (ブラケット使用)

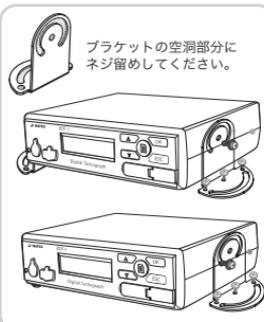
ダッシュボードなどにブラケットで固定します。本体の取付穴に①のワッシャーと
ネジでブラケットを固定し、ダッシュボードなどに③のタッピングネジで留めます。

本体を固定するためのネジ
(ワッシャーとセットで使用します)

① 平ワッシャーとネジを留める
(M3.5×10)

③ タッピングネジを留める
(M3.5×8)

②のブラケットを
①と③のネジで固定



3. オンダッシュ取付 (両面テープ使用) ※両面テープは付属していませんので、ご用意ください。

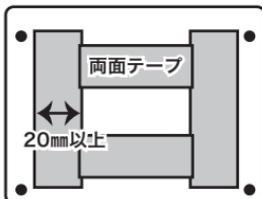
オンダッシュに両面テープで固定する場合は十分粘着力の強いテープを使用し、本体底面に十分な接着面積を設けてください。



ダッシュボードなどに
両面テープで固定

両面テープ貼付例

デジタコ底面
に両面テープ
を貼ります。



デジタルタコグラフについて

■取り付け ◎必ずお買い上げの販売店でご確認のうえ、指定の取り付け店で行ってください。

本製品を取り付けたあと、運行前に必ず環境設定を行ってください。登録した環境設定が運行データに記録されます。環境設定を行わないと利用者ソフトウェアプログラムで運行データを正しく使用できません。

■機能設定 ◎メニュー画面の項目

環境設定メニュー ※スピードが0km/hの状態でないで環境設定メニューに入れません。

- 1. 車両情報** [1.車両タイプ]、[2.車両番号]、[3.免許の番号]、[4.車台番号]
設置した車両の情報を登録します。
※ [1.車両タイプ] [4.車台番号] の登録は任意です。それ以外の登録は必須です。
- 2. 速度設定** [1.速度補正]、[2.速度超過基準]、[3.パルス補正]
速度補正、速度超過基準設定、パルス補正を行います。
- 3. 回転数設定** [1.回転数補正]、[2.回転超過基準]
回転数補正、回転超過基準設定を行います。
- 4. ブレーキ設定** ブレーキの設定をON/OFFします。
- 5. 警告設定** 警告音の設定をON/OFFします。
- 6. 日付設定** 日付の設定をします。
- 7. 時刻設定** 時刻の設定をします。
- 8. 製品番号** 本製品の製造番号を表示します。
- 9. 距離初期化** 走行距離を初期化します。
- 10. アップデート** 本製品のアップデートを行います。

バージョン情報表示

ファームウェアのバージョン情報を表示します。

1. 車両情報を登録する

1.車両タイプ 設置した車両のタイプを登録します。

環境設定 1.車両情報 [1.車両タイプ]、[2.車両番号]、[3.免許の番号]、[4.車台番号]を登録します。

1.車両タイプ 設置した車両のタイプを以下より選択し登録します。



●登録方法

1. 車両のエンジンをかけ電源をONにします。

2. メニューボタンを押します。

でメニューを上下選択します。

[環境設定]を選択して ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

3. 暗証番号を入力します。

ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。 ボタンで数字を合わせ ボタンで確定します。

4. [1.車両情報]を選択して ボタンを押します。

5. [1.車両タイプ]を選択して ボタンを押します。

ボタンを押して車両タイプにカーソルを合わせ

ボタンで車両タイプを選択します。

ボタンを押すと車両タイプが登録され、車両タイプの登録後は下の画面に戻ります。

1.車両タイプ
2.車両番号

※続いて次ページ[2.車両番号]の4.より登録できます。

【戻るとき】

ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ



環境設定

Ver:0.6.9

↑バージョン情報

バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

1.車両情報
2.速度設定

1.車両タイプ
2.車両番号

1.車両タイプ
大型トラック

中型トラック

小型トラック

一般タクシー

個人タクシー

市内バス

高速バス

非事業用

車両タイプ

ボタンで車両タイプの画面表示が変わります。

1. 車両情報を登録する

2. 車両番号 設置した車両の車両番号を登録します。

環境設定 1. 車両情報 [1.車両タイプ]、[2.車両番号]、[3.免許の番号]、[4.車台番号]を登録します。

2. 車両番号 設置した車両の車両番号を登録します。

●登録方法（電源ON状態）

1. メニューボタンを押します。
 でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
 ボタンで数字を合わせ ボタンで確定します。

3. [1.車両情報]を選択して ボタンを押します。

4. で[2.車両番号]を選択して ボタンを押します。

地名登録

5. ボタンを押して地名にカーソルを合わせ ボタンで車両ナンバーの地名を選択して ボタンで登録します。

ナンバー登録 分類番号 + ひらがな + 一連指定番号

6. ボタンを押してナンバーにカーソルを合わせ ボタンで車両ナンバーを選択して ボタンで登録します。

車両番号の登録後は下の画面に戻ります。

1. 車両タイプ
2. 車両番号

※続いて次ページ[3.免許の番号]の4.より登録できます。

【戻るとき】

ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ

BG
0km/h 21:50:37
0rpm 0.0km

環境設定
Ver:0.6.9

↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

1. 車両情報
2. 速度設定

1. 車両タイプ
2. 車両番号

2. 車両番号
札幌

ボタンで地名の画面表示が変わります。

2. 車両番号
000あ11-11

1. 車両情報を登録する

3. 免許の番号 設置した車両の免許の番号を登録します。

環境設定 1. 車両情報 [1.車両タイプ]、[2.車両番号]、[3.免許の番号]、[4.車台番号]を登録します。

3. 免許の番号 設置した車両の免許の番号を登録します。

●登録方法（電源ON状態）

1.  メニューボタンを押します。
  でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して  ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
  ボタンで数字を合わせ  ボタンで確定します。

3. [1.車両情報]を選択して  ボタンを押します。

4.   で[3.免許の番号]を選択して  ボタンを押します。

免許の番号登録 運転免許証の12桁の番号です。

5.  ボタンを押して免許の番号にカーソルを合わせ
  ボタンで免許の番号を選択して
 ボタンで登録します。

免許の番号の登録後は下の画面に戻ります。

2. 車両番号
3. 免許の番号

※続いて次ページ[4.車台登録]の4.より登録できます。

【戻るとき】

 ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ

0km/h 21:50:37
0rpm 0.0km

環境設定

Ver:0.6.9

↑バージョン情報

バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

1. 車両情報
2. 速度設定

2. 車両番号
3. 免許の番号

3. 免許の番号
123456789012

2. 車両番号
000あ11-11

1. 車両情報を登録する

4. 車台番号 設置した車両の車台番号を登録します。

環境設定 1. 車両情報 [1.車両タイプ]、[2.車両番号]、[3.免許の番号]、[4.車台番号]を登録します。

4. 車台番号 設置した車両の車台番号を登録します。

●登録方法（電源ON状態）

1. メニューボタンを押します。
 でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
 ボタンで数字を合わせ ボタンで確定します。

3. [1.車両情報]を選択して ボタンを押します。

4. で [4.車台番号] を選択して ボタンを押します。

車台番号登録 自動車検査証の車台番号です。

5. ボタンを押して車台番号にカーソルを合わせ ボタンで車台番号を選択して ボタンで登録します。

車台番号の登録後は下の画面に戻ります。

3. 免許の番号
4. 車台番号

【戻るとき】

ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ

BG
0km/h 21:50:37
0rpm 0.0km

環境設定

Ver:0.6.9

↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

1. 車両情報
2. 速度設定

3. 免許の番号
4. 車台番号

4. 車台番号
ABCDEFGHIJK000000

2. 車両番号
000あ11-11

2. 速度設定をする

1. 速度補正

設置した車両のパルス数を確認して速度補正をします。

環境設定 2.速度設定 [1.速度補正]、[2.速度超過基準]、[3.パルス補正]を設定します。

1. 速度補正

デフォルト値は8パルス設定になっています。車速パルス数が異なる場合は速度補正が必要です。

■設置した車両の車速パルス数を確認してください。8パルス以外は速度補正設定をしてください。

速度補正設定のために

準備するもの

付属品

パソコン

取付店様向け
車速設定用CD

SDカード
(4GB)

SDカード
リーダー



手順

1

CDからSDカードに
車速設定用ファイルをコピーする

2

デジタコの電源をいれる(エンジンをかける)
デジタコを速度設定画面にする

3

1で準備したSDカードを
SDカードリーダーにセットして
デジタコの共通出力端子に挿入する

4

車速設定完了

1 パソコンを起動し、「取付店様向け車速設定用CD」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
[コンピュータ]をクリックするしCD-ROMドライブをダブルクリックします。

① 車速設定用ファイルをクリックすると各パルスのフォルダが表示されます。

② 設置した車両のパルス数を確認してフォルダを選択してください。

③ Factor.binファイルが開かれます。

④ Factor.binファイルをコピーしてください。

⑤ SDカードをパソコンに挿入して、コピーした「Factor.bin」ファイルをSDカードに貼り付けてください。

2

設置したデジタコの電源を入れます。(エンジンをかける) デジタコを速度設定→速度補正画面にします。

1. メニューボタンを押します。
 でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して ボタンを押します。

環境設定

Ver:***

2. 暗証番号を入力します。【8080】
 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせ
 ボタンで数字を上下に調整し
 で確定します。

暗証番号

8080

3. で[2.速度設定]を選択して
 ボタンを押します。

1.車両情報
2.速度設定

4. [1.速度補正]を選択して ボタンを押します。

1.速度補正
2.速度超過基準

2. 速度設定をする

1.速度補正 設置した車両のパルス数を確認して速度補正をします。

環境設定 2.速度設定 [1.速度補正]、[2.速度超過基準]、[3.パルス補正]を設定します。

3

SDカードリーダーにSDカードをセットします。



デジタコの共通出力端子にSDカードをセットしたSDカードリーダーを挿入します。



↑ 共通出力端子のカバーを外します。

4

設置した車両のパルス数がデジタコの画面に表示されたら完了です。

設定終了後は共通出力端子からSDカードを抜いて、コピーしたFactor.binファイルを削除してください。

パルス数 [※]	設定値(パルス/分)
2	01274
4	02548
8	05096
10	06370
16	10192
20	12740
25	15925

※車軸1回転あたり発生するパルスの数

(例)初期設定8パルスから10パルスに変更した場合

1.速度補正
05096 00km/h



1.速度補正
06370 00km/h

↑ 設定値が変わったら完了です。



2. 速度設定をする 2.速度超過基準 警告設定ONのとき警告する速度超過基準設定です。

環境設定 2.速度設定 [1.速度補正]、[2.速度超過基準]、[3.パルス補正]を設定します。

2.速度超過基準

●設定方法（電源ON状態）

1. メニューボタンを押します。

でメニューを上下選択します。

[環境設定]を選択して ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

ボタンを押して[0000]にカーソルを

合わせます。 ボタンで数字

を合わせ ボタンで確定します。

3. で[2.速度設定]を選択して

ボタンを押します。

4. [2.速度超過基準]を選択して ボタンを押します。

ボタンを押して速度にカーソルを合わせ

ボタンで数字を選択して

ボタンで基準速度を登録します。

※警告設定ONのとき（20ページ参照）

設定速度以上のスピードを出すと警告音が鳴ります。

【戻るとき】

ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ

	BG
0km/h	21:50:37
0rpm	0.0km

環境設定

Ver:0.6.9

↑バージョン情報

バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

1.車両情報
2.速度設定

1.速度補正
2.速度超過基準

2.速度超過基準
180km/h

2. 速度設定をする

3.パルス補正

0.5秒以内に設定数値以上の車速変化が発生した場合ノイズとしてカットします。

環境設定 2.速度設定 [1.速度補正]、[2.速度超過基準]、[3.パルス補正]を設定します。

3.パルス補正 0.5秒以内に設定数値以上の車速変化が発生した場合ノイズとしてカットします。

●設定方法（電源ON状態）

1. メニューボタンを押します。
 でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
 ボタンで数字を合わせ ボタンで確定します。

3. で[2.速度設定]を選択して ボタンを押します。

4. [3.パルス補正]を選択して ボタンを押します。

ボタンを押して速度にカーソルを合わせ
 ボタンで数字を選択して
 ボタンで基準速度を登録します。

【戻るとき】

ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ

	BG
0km/h	21:50:37
0rpm	0.0km

環境設定

Ver:0.6.9

↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

2.速度設定

3.回転数設定

2.速度超過基準

3.パルス補正

3.パルス補正
025

3. 回転数設定をする

1. 回転数補正

環境設定 3. 回転数設定 [1. 回転数補正]、[2. 回転超過基準]を設定します。

車両の速度計に表示される RPM情報が一致しない場合、補正する機能です。回転数補正は、必ず指定された設置店で行なってください。

1. 回転数補正

● 設定方法（電源ON状態）

1. メニューボタンを押します。
 でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
 ボタンで数字を合わせ ボタンで確定します。

3. で[3. 回転数設定]を選択して ボタンを押します。

4. [1. 回転数補正]を選択して ボタンを押します。

ボタンを押して数字にカーソルを合わせ
 ボタンで数字を選択して
 ボタンで登録します。

(デフォルトの003でほとんどの車種が適合します)

【戻るとき】

ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ

	BG
0km/h	21:50:37
0rpm	0,0km

環境設定

Ver:0.6.9

↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

2. 速度設定

3. 回転数設定

1. 回転数補正

2. 回転超過基準

1. 回転数補正

003 0rpm

3. 回転数設定をする 2. 回転超過基準

環境設定 **3. 回転数設定** [1. 回転数補正]、[2. 回転超過基準]を設定します。

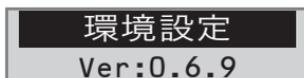
※警告設定ONのとき（20ページ参照）設定回転数以上の回転数になると警告音が鳴ります。

2. 回転超過基準

●設定方法（電源ON状態）

1. メニューボタンを押します。
 でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して ボタンを押します。
※環境設定時に暗証番号を入力します。
 2. 暗証番号を入力します。
 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
 ボタンで数字を合わせ ボタンで確定します。
 3. で[3. 回転数設定]を選択して ボタンを押します。
 4. [2. 回転超過基準]を選択して ボタンを押します。
 ボタンを押して数字にカーソルを合わせ
 ボタンで数字を選択して
 ボタンで登録します。
- 【戻るとき】**
 ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

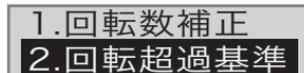
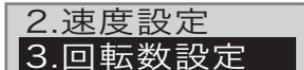
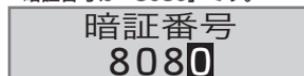
ディスプレイ



↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。



※警告設定ONのとき（20ページ参照）
設定回転数以上の回転数になると
警告音が鳴ります。

4. ブレーキ設定をする ON / OFF

環境設定 4.ブレーキ設定 設置した車両のブレーキ信号を確認して設定してください。
下記を参照してON または OFF に設定してください。

ON : ブレーキ信号が平常時 HIGH 入力、ブレーキ操作時 LOW 入力である車両
OFF : ブレーキ信号が平常時 LOW 入力、ブレーキ操作時 HIGH 入力である車両

●設定方法（電源ON状態）

1. メニューボタンを押します。
 でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
 ボタンで数字を合わせ ボタンで確定します。

3. で[4.ブレーキ設定]を選択して ボタンを押します。

4. ボタンを押してON(OFF)にカーソルを合わせ ボタンでONまたはOFFを選択して ボタンで登録します。

【戻るとき】

ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

車両のブレーキ操作状態を保存する場合、車両のブレーキ信号線を接続する必要があります。
ブレーキ信号線を接続させる場合は、必ず指定された設置店をご利用ください。

ディスプレイ

BG
0km/h 21:50:37
0rpm 0.0km

環境設定
Ver:0.6.9
↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

3.回転数設定
4.ブレーキ設定

4.ブレーキ設定
OFF

5. 警告設定をする ON / OFF

環境設定 5.警告設定 警告をONまたはOFFに設定します。

●設定方法（電源ON状態）

1.  メニューボタンを押します。
  でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して  ボタンを押します。
※環境設定時に暗証番号を入力します。
2. 暗証番号を入力します。
 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
  ボタンで数字を合わせ  ボタンで確定します。
3.   で[5.警告設定]を選択して  ボタンを押します。
4.  ボタンを押してON(OFF)にカーソルを合わせ   ボタンでONまたはOFFを選択して  ボタンで登録します。

ディスプレイ

	BG
0km/h	21:50:37
0rpm	0.0km

環境設定
Ver:0.6.9

↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

4.ブレーキ設定
5.警告設定

5.警告設定
OFF

【戻るとき】

 ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

※警告設定ONのとき警告音が鳴る条件

速度設定(15ページ)で設定した速度以上のスピードを出したとき

回転数設定(18ページ)で設定した回転数以上の回転数になったとき

6. 日付設定をする

環境設定 6.日付設定

本製品は接続された GPS受信記録から正確な日付をアップデートします。
GPSが受信できない場合はメニューで日付を直接入力する必要があります。

●設定方法（電源ON状態）

1.  メニューボタンを押します。
  でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して  ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
  ボタンで数字を合わせ  ボタンで確定します。

3.   で[6.日付設定]を選択して  ボタンを押します。

4.  ボタンを押して数字にカーソルを合わせ   ボタンで数字を選択して  ボタンで登録します。

【戻るとき】

 ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ

BG
0km/h 21:50:37
0rpm 0.0km

環境設定
Ver:0.6.9

↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

5.警告設定
6.日付設定

6.日付設定
2000年00月00日

7. 時刻設定をする

環境設定 7.時刻設定

本製品は接続された GPS受信記録から正確な現在時刻をアップデートします。
GPSが受信できない場合はメニューで現在の時刻を直接入力する必要があります。

●設定方法（電源ON状態）

1.  メニューボタンを押します。
  でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して  ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
  ボタンで数字を合わせ  ボタンで確定します。

3.   で[7.時刻設定]を選択して  ボタンを押します。

4.  ボタンを押して数字にカーソルを合わせ   ボタンで数字を選択して  ボタンで登録します。

【戻るとき】

 ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

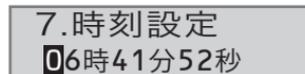
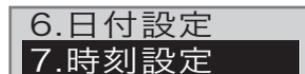
ディスプレイ



↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。



8. 製品番号を確認する

環境設定 8.製品番号 製品番号を表示します。

※製品番号は本製品の出荷時に自動で入力される情報なので修正することはできません。

●確認方法（電源ON状態）

1.  メニューボタンを押します。
  でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して  ボタンを押します。

※環境設定時に暗証番号を入力します。

2. 暗証番号を入力します。

 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
  ボタンで数字を合わせ  ボタンで確定します。

3.   で[8.製品番号]を選択して  ボタンを押します。

製品番号が表示されます。

【戻るとき】

 ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ

BG
0km/h 21:50:37
0rpm 0.0km

環境設定
Ver:0.6.9

↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。

暗証番号
8080

7.時刻設定
8.製品番号

8.製品番号
UT000000

9. 走行距離の記録を初期化する

環境設定 9.距離初期化

走行距離の記録を初期化します。

※車両情報、速度設定などで設定した数値は初期化されません。

●距離初期化方法（電源ON状態）

1.  メニューボタンを押します。
  でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して  ボタンを押します。

2. 暗証番号を入力します。

 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
  ボタンで数字を合わせ  ボタンで確定します。

3.   で[9.距離初期化]を選択して  ボタンを押します。

4.   で[確認]を選択して  ボタンを押します。

走行距離データが初期化されます。

[取消し]を選択するとひとつ前の項目に戻ります。

【戻るとき】

 ボタンを押すとひとつ前の項目に戻ります。

ディスプレイ



↑バージョン情報
バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。



10. ファームウェアをアップデートする

環境設定 10.アップデート ファームウェアを最新版にアップデートします。

●アップデート方法（電源ON状態）

1. メニューボタンを押します。
 でメニューを上下選択します。
[環境設定]を選択して ボタンを押します。
※環境設定時に暗証番号を入力します。
2. 暗証番号を入力します。
 ボタンを押して[0000]にカーソルを合わせます。
 ボタンで数字を合わせ ボタンで確定します。
3. で[10.アップデート]を選択して ボタンを押します。



ディスプレイ



↑バージョン情報

バージョンによって異なります。

※暗証番号について

暗証番号は「8080」です。



3. で[10.アップデート]を選択して ボタンを押します。



4. アップデートファイルが入ったUSBメモリを共通出力端子に差し込みます。



↑共通出力端子のカバーを外しUSBメモリを差し込みます。

アップデートファイルは、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
ダウンロードしたファイルをUSBメモリに入れてください。
※ファイル名は変えないでください。アップロードできません。

5. で[確認]を選択して ボタンを押します。



アップデートが開始され再起動します。

※アップロード中は、絶対にUSBメモリを抜いたり電源を切ったりしないでください。
途中で電源が切れた場合には故障の原因となる場合があります。

6. 再起動後、 メニューボタンを押してバージョン情報を確認してください。

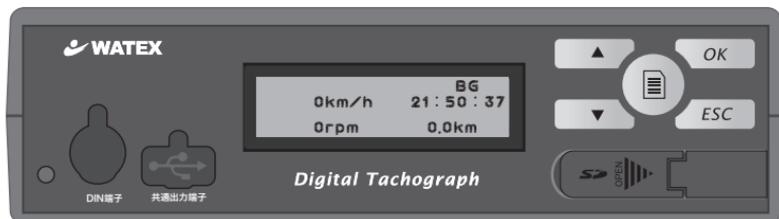


↑再起動後、バージョン情報が更新されています。

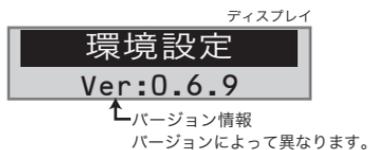
バージョン情報を表示する

バージョン情報を確認する

- 表示方法（電源ON状態）



1.  メニューボタンを押します。
[環境設定]の下に表示されているのが現在の
ファームウェアのバージョン情報です。



環境設定) 10.ファームウェアをアップデートする (25ページ) と表示のバージョン情報が変わります。



よくある質問 / Q&A

質問	回答
キーが押せない	車速信号が入力中である時はキー操作出来ません。 車両を停車後にキーを押してください。
警告音が出ない	警告設定がOFFになっている可能性があります。 環境設定の5.警告設定をONにしてください。(20ページ)
運行記録計と車両の速度計に表示される速度が一致しない	車両固有の速度パルスの設定値が合っていない。 環境設定の2.速度設定-1.速度補正(13~14ページ)で 車両に合ったパルス数の設定値で速度補正してください。
速度補正、ファームウェアをアップデートできない	USBメモリに保存したファイル名が間違っている可能性があります。 全て半角で正しいファイル名にしてください。
オプションのリモコンの設定方法と使用方法は？	リモコンに同梱されているリモコンユニット取扱説明書をお読みください。
暗証番号の変更はできますか？	暗証番号は変更できません。 ※暗証番号設定も使用できません。

株式会社ワータックス

【本社所在地】〒373-0004
群馬県太田市強戸町162番地13
URL <http://www.watex-net.com/>



株式会社ワータックス
お客様サポートセンター

 **0120-25-3930**

受付時間：月～金 9：00～12：00 / 13：00～17：30
(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)

■記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。